



いよいよ 3 学期が始まりました。3 学期は年度末に向けて慌ただしい時期になりますが、特に各学部の卒業学年の児童・生徒にとっては、卒業式の準備などもあり、忙しくなることでしょう。学部で過ごす残りの時間、それぞれ思い出に残る有意義な時間を過ごして欲しいと思います。

次なるステップの準備

校長 塚田 久美



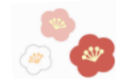
17 日間の冬休みを終えて、子どもたちが元気に登校してきました。大きな事故等もなく、一人ひとりの健やかな表情から有意義な休みだったことが伺えます。これも保護者のみなさまのご配慮によるものと感謝申し上げます。

3 学期は、一年間のまとめの学期です。子どもたちの個々の目標が達成できるよう、さらに家庭と連携を図りながら毎日の授業の積み重ねを大切にしていきたいと思っています。『継続は力』です！

学校ではすでに次年度の学校運営に向けて、評価・反省を始めています。保護者のみなさまにご協力いただいた「学校評価アンケート」の回答と教職員の回答を評価し、良い所は教育活動に活かしながらさらにステップアップし、課題については改善を図り、保護者のみなさまにご理解いただけるよう提示してまいります。

私は、今年も、箱根駅伝の選手から熱きパワーをもらうために、大手町のゴールで選手を迎えました。青山学院大学の原監督は、レース前に今年の作戦を「調和を取れば必ず勝てる『ハーモニー大作戦』』と言っていました。作戦は見事大成功。四連覇という偉業を成し遂げました。私も、さらなる地域密着型の学校づくりを目指し、学校・家庭・地域が最強チームとして調和し、子どもたちの満面の笑みがこぼれるハーモニーを奏でていけるよう努めてまいります。どうぞ、ご支援とご協力をお願いいたします

みなさまにとって今年も良き一年でありますように…



研究公開

12 月 14 日、研究公開が行われました。本校の今年度研究テーマは、「児童生徒の主体的な学びを育てる授業づくり～4つの視点を明確にして～」です。これまで、①ねらいは適切か ②ねらいに沿った学習内容か ③わかりやすいか ④児童生徒の主体性を引き出しているかという4点を、授業づくりにおける全教職員の共通の視点としてきました。この4つの視点に基づいて、授業前と授業後にグループごとにより良い授業とするために話し合い、授業改善を重ねてきました。研究公開当日は、神奈川県立総合教育センターの山田良寛指導主事を講師としてお招きし、外部からは 17 名の方に参加して頂きました。小学部は生活、中学部は作業学習、高1と高2は職業、高3は理社・現代社会の授業を公開し、授業後には外部参加者も交えて授業の振り返り協議を行いました。どのグループも、参観者や授業者それぞれが意見を出し合う活発な話し合いが行われ、今後の授業づくりに繋がるものとなりました。(坂田)

各学部の2学期末の学部集会等を紹介します。

小学部 お楽しみ調理

小学部では12月21日にお楽しみ調理で『ホットケーキ』を作りました。

調理では、はじめに卵・牛乳・ホットケーキミックスを混ぜる工程に取り組みました。食材は、買い物学習で子供たちが買ってきたものです。卵の殻を割る、牛乳の量を測る、ミックス粉を入れて混ぜる。それぞれの児童が自分の役割を果たして材料を混ぜ合わせることができました。ホットプレートで生地を焼く工程では、生地を薄くのぼしたり、小さい物を何個も作ったり、それぞれ個性豊かな形です。ホットケーキが焼き上がると、チョコペンやチョコスプレー、チョコチップなどの中から、自分好みのトッピング材を選び、真剣な表情でデコレーションしていました。

それぞれ素敵なケーキが完成すると、みんなで輪になって試食。自分で作ったホットケーキは、一段と美味しかったようであっという間に完食していました。最後には、自分が使った食器を洗って終わることができました。

(新城)



中学部 学部集会

12月19日に中学部で学部集会を行いました。今回の学部集会は、1年生が担当しましたので、司会進行やあいさつ、ゲーム説明の役割を1年生が務め、集会を盛り上げてくれました。学年混合で行われたチーム対抗ボーリングでは、チームの垣根を越えて応援しあい、ストライクが出た時はみんなで喜んでいました。思い出の写真では宿泊学習や修学旅行、つくよう祭等の写真のスライドを見て、楽しかったこと、頑張ったことをみんなで共有しました。最後はサプライズでサンタさんが登場しました。突然のサンタさんの登場にみんな大喜び！サンタさんからもらったクリスマスカードを笑顔で受け取っていました。サンタさんを囲んで写真を撮ると自然と満面の笑みを浮かべてくれました。

(關根)



高等部 学部集会

12月15日に、クラーク高校保育福祉コースとの交流も兼ねて、学部集会を行いました。25分という短い時間でできるレクを考え、ハンカチ落としをすることに。委員会で事前にレクを行い、皆で楽しめることを検証しました。準備を終えていよいよ本番。中心となるレクリエーション委員会の生徒たちは、大勢の前に立って少し緊張もしていましたが、協力して立派にすすめてくれました。レクでは、ハンカチを落とされるかもというドキドキ感、鬼に追いつくかどうかのハラハラ感を皆で一緒に楽しみ、会場は大いに盛り上がりました。あちらこちらに笑顔も見られ、短い時間ではありましたが、有意義な時間をもつことができました。

(岡市)



他校との交流会の様子を紹介します。

クラーク高校との交流

今年でクラーク国際高等学校との交流会は、12回目を迎えることになりました。11月22日に行われたパフォーマンスコースとの交流会では、昨年度を越えるパワーあふれるダンスや歌を披露してくれました。今年はクリスマスにちなんだダンスや歌を中心に、ピアノで「津久井のなかま」をみんなで合唱したり、おなじみの「勇気100%」を一緒に踊ったりと楽しい一時を過ごしました。来年はどんな交流会になるか、今から楽しみです。

また12月15日には保育・福祉コースとの交流会を行いました。午前中は高等部の作業班に入り、一緒になって作業を体験してもらいました。給食の時間には各学部・学年に入り、お互いの学校生活や好きなことなど会話が弾んでいました。午後の交流会ではクラークの生徒さんたちが中心になり、手話ダンスを披露してくれたり、レクリエーションをしたりして、笑顔あふれる交流会となりました。これからも素敵な交流会ができることを願っています。（大矢）



相模湖地区小中学校等交流会

桂北小学校、千木良小学校、内郷小学校、北相中学校、内郷中学校、そして本校小・中学部の児童生徒と教員が津久井養護学校を会場に交流を深める時間を持ちました。

7月14日（金）は夏本番の暑い日でした。自己紹介は恥ずかしそうでしたが、「忍者のはやおそと」の曲で輪になった縄を回したり、「勇気100パーセント」で踊ったりして十分体をほぐすことができました。続いて、床いっぱいの赤、青が表裏のカードを自分のチームの色に素早くめくるゲームや、ペアになって磁石で魚を釣るゲームで盛り上がりました。バルーン遊びも好評でした。初の試みで昼食でも交流できるようにと自立活動室で一緒に食べました。本校の活動紹介映像も流しました。12月8日（金）は寒さに負けず元気に他校の皆さんも集まりました。「勇気100パーセント」のダンスには本校マスコットのつくびーが登場してびっくり。雪だるまのジグソーパズル、ツリーを飾りつけるゲームやバルーン遊びではそれぞれのチーム、ペアで思いやり、協力をする場面が見られて心温まる交流会になりました。（長崎）

お知らせ「県立特別支援学校の看護師募集」

神奈川県立の特別支援学校で医療的ケアに携わる看護師が不足していることから、学校からも保護者の皆様、地域の皆様に募集をお知らせするよう、教育委員会より依頼がありました。少しでも関心のある方は、神奈川県教育委員会へご連絡ください。よろしく願いいたします。

勤務形態：非常勤（月～金 計29時間）
④ 給与：（月額換算）176,400円～210,900円

問合せ先

神奈川県教育委員会 特別支援教育課

電話 045-210-8276